

お得意様各位

平成29年1月10日

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V/LX 償却資産申告書・電子申告・マルチウィンドウ端末の送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

平成29年償却資産申告書プログラムが完成致しましたのでお届け致します。法人番号はGP申告情報登録、個人番号はマイナンバーデータから取得して印刷します。また、「マルチウィンドウ端末」もマイナンバー対応のため更新となりました。

電子申告システムにおきましては、地方税電子は償却資産申告書の平成29年対応、国税電子はSystem-V限定の法人税申告書追加オプションにある特別償却付表1・付表2・付表7・付表17対応を行いました。

※平成29年1月4日以降、e-Taxソフトを必ず一度開いて更新を行って下さい。
※確定申告関係の電子申告対応版は1月下旬～2月上旬に更新予定です。

つきましては同封の資料を参照の上、更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入（未納含む）及びご注文にもどづき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・ System-V/LX用 償却資産申告書・電子申告等更新 CD-R 1枚
マルチウィンドウ端末Ver5.13
電子申告環境設定・取扱説明書PDF

※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

取扱説明書

- ・ CD-R内にPDFファイルとして入っています。

案内資料

- ・ 同封物の解説及びバージョン一覧表 1
- ・ [1000]プログラムの更新作業 2～3
- ・ マルチウィンドウ端末(V-5.13) インストール方法 4～6
- ・ 電子申告環境設定 インストール方法 7～9
- ・ 償却資産申告書プログラム 更新内容 10～11
- ・ 税務マイナンバー用データ搬出プログラムについて 12～16
- ・ 電子申告システム 更新内容 17

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

ご注文及び保守契約に合わせて、以下のCD-Rを同封しております。



今回送付した更新版CD-Rには

- ・各プログラム
- ・マルチウィンドウ端末
- ・電子申告環境設定
- ・PDFファイルの取扱説明書

を1枚に入れて送付しています。

No	ラベル名	枚数	備考
1	System-V/LX 償却資産申告書・電子申告等 更新 マルチウィンドウ端末Ver5.13 電子申告環境設定・取扱説明書PDF	1	プログラムインストールCD-Rです。 契約プログラムのみインストールします。

●バージョンNo.一覧

下記のプログラムは **F9** (申告・個人・分析) の1頁目・ **F10** (データ変換) の1頁目に表示します。

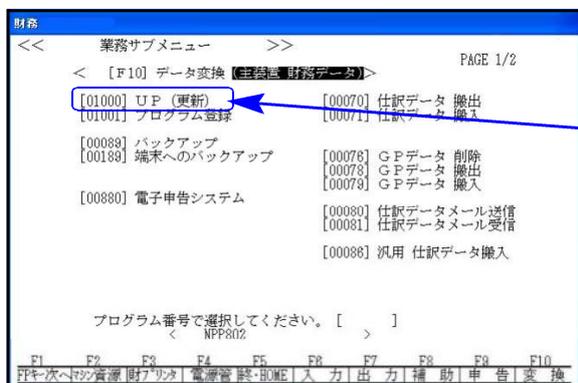
PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
180	平成29年以降版 償却資産申告書	V-1.30	個人番号印刷に対応しました。
880	電子申告	V-1.45	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年償却資産申告書での個人番号変換・送信対応を行いました。 ・法人税申告書 追加オプション内「特別償却付表」の電子申告対応を行いました。

※マイナンバー対応でマルチウィンドウ端末が更新となりましたので、各端末において更新作業を行って下さい。

※電子申告をご利用のコンピュータにおきましては、電子申告環境設定のインストールも行って下さい。

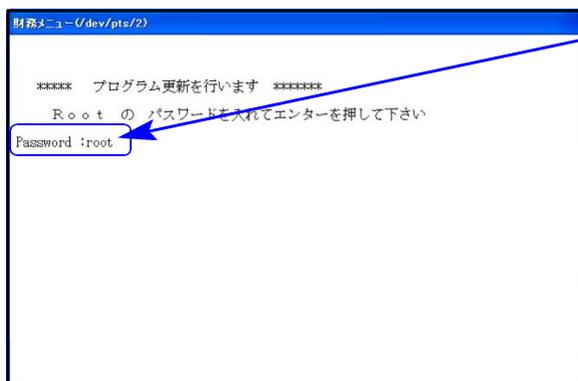
● 操作方法

- ① 「償却資産申告書・電子申告等 更新 17.01」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。



初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

1000 **Enter** を押します。



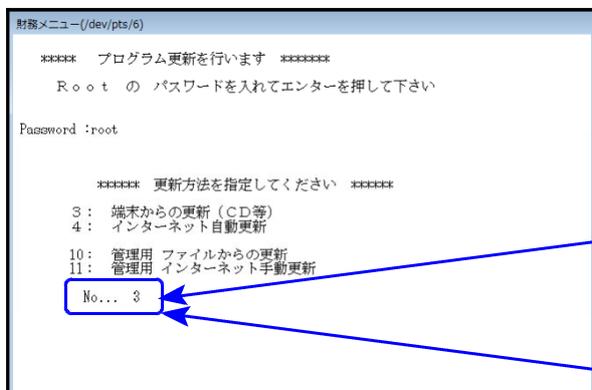
Enter を押します。
(rootは入力しません)

root は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



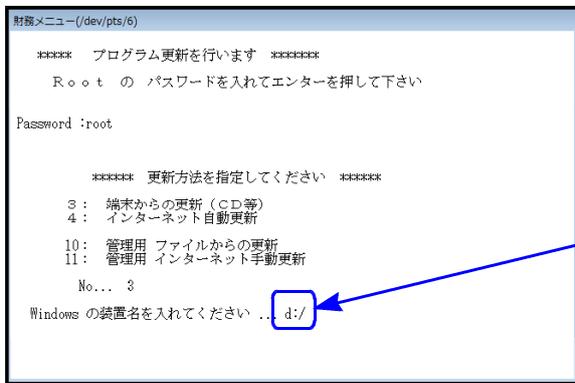
- ③ 左図の画面を表示します。



「償却資産申告書・電子申告等 更新 17.01」と書いてあるCD-Rをセットして『3』端末のFD/CDを選択します。

3 **Enter** と押します。

※ 親機にCD-Rをセットした場合は
2 **Enter** を押します。
→ ⑤へ移動



- ④ 『3』 端末のFD／CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..d:/』等、前回指定したドライブ名を表示しますのでCD-ROMのドライブ名を確認します。

表示したドライブ名が違う場合は、入力後 **Enter** を押します

※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

右図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。

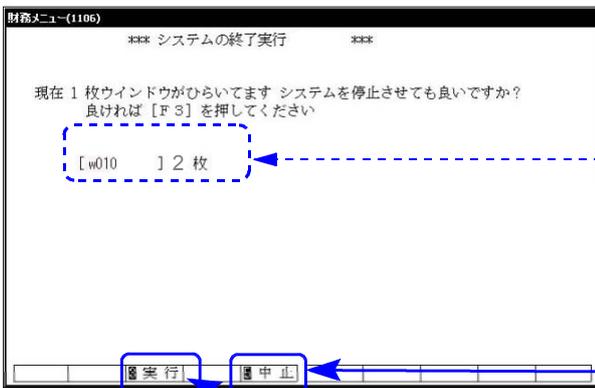


- ⑤ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。
『OOOをインストールします[y/n/a/1?...]』
a 又は **1** を選択します。
※誤って、**y** を選択した場合は2行目以降で **a** 又は **1** を選択して下さい。

- ⑥ 2行目以降を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。

- ⑦ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに転送作業中の端末名のみ表示していることを確認します。他の端末名を表示している場合はその端末を終了して下さい。



単体の場合

中止 (F5) を何回か押してシステムを終了しWindows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。戻った後、3分ほど待ち、再度システムを起動して下さい。

ネットワークの場合

実行 (F3) を押し、しばらくお待ち下さい。左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチウィンドウ端末が終了、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。
(※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合は、電源ボタンを押して起動させて下さい。)

※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

マルチウィンドウ端末(V-5.13)インストール方法 ※既にVer5.10に更新済の場合、作業不要※

Ver5.12以下への更新を行います。

Vシリーズのお客様は各端末機で以下の作業を必ず行って下さい。

● マルチウィンドウ端末のバージョン確認方法 ●



画面右上の「ヘルプ」をクリックします。

↓
「バージョン情報」をクリックします。

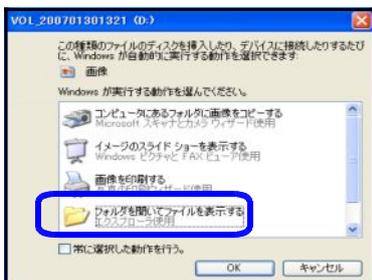
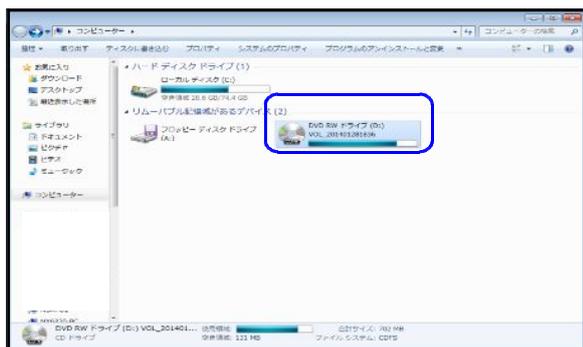
↓
「V-5.12」以下の場合には作業が必要です。



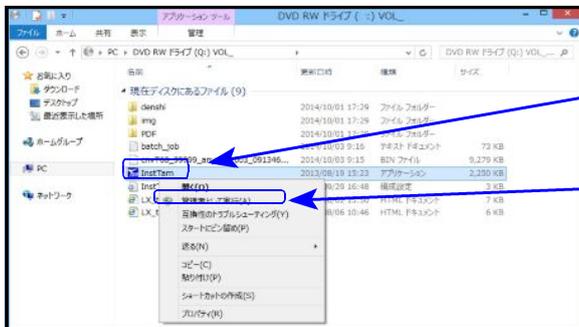
● インストール方法 ●

インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

1. 今回送付した「償却資産申告書・電子申告等更新 17.01」と書いてあるCD-Rを用意して端末機にセットします。
2. コンピュータ (Windows10/8はPC) をダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。



※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択します。
OK をクリックするとCD-Rの内容を表示します。



3. CD-Rの内容を表示しますので『InstTam.exe』を右クリックし、『管理者として実行』をクリックします。



4. 10/8/7は「許可しますか?」と表示します。「はい(Y)」をクリックします。

Vistaは「許可」をクリックします。

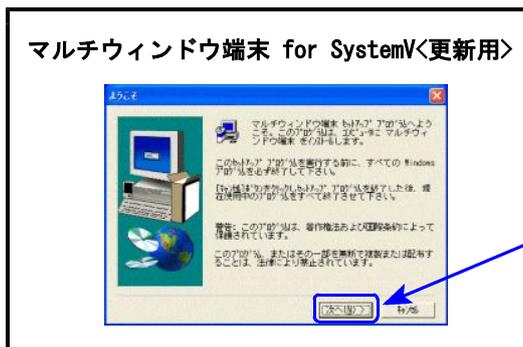


5. 左図の画面を表示します。マルチウィンドウ端末の「更新」をクリックします。

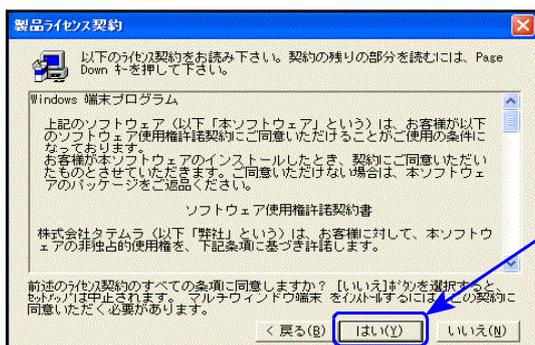
次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



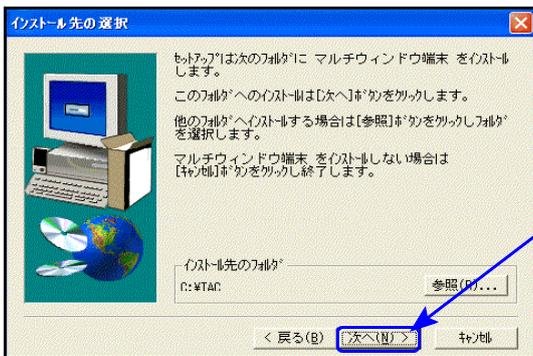
6. 左図の画面を表示します。「100%」になるまでお待ち下さい。



7. 左図の画面を表示します。「次へ」をクリックします。



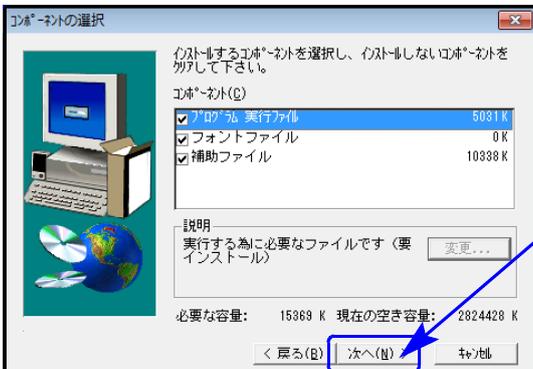
8. 左図の画面を表示します。「はい」をクリックします。



9. 左図の画面を表示します。

次へ をクリックします。

しばらくお待ち下さい。



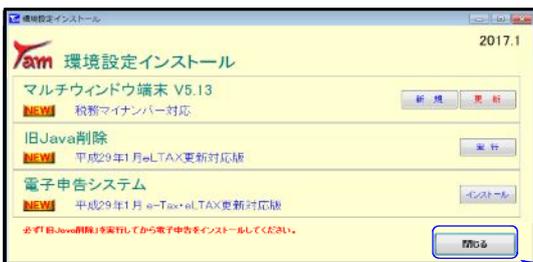
10. 左図の画面を表示します。

次へ をクリックします。

しばらくお待ち下さい。



11. 「セットアップ完了」と表示したら **完了** をクリックします。



12. 左図の画面に戻ります。

【電子申告を行っているコンピュータ】
引き続き次ページ以降の作業を行います。⇒ P. 7へ

【電子申告を行っていないコンピュータ】
更新は以上で終了です。
閉じる をクリック。CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。

再起動後、P. 4の方法でマルチウィンドウ端末のバージョンが「V-5.13」になったことを確認して下さい。



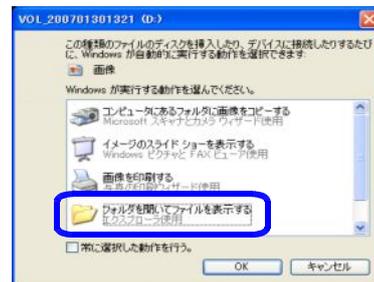
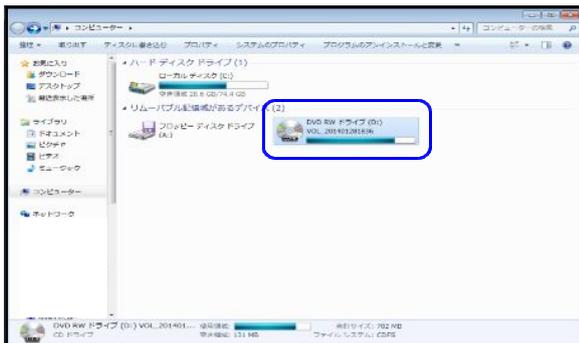
※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックします。

転送前の確認事項

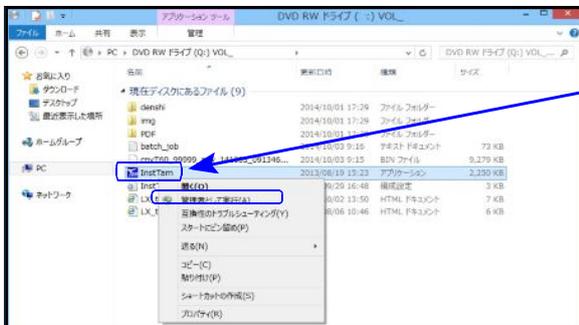
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 今回送付した「償却資産申告書・電子申告等 更新 17.01」と書いてあるCD-Rを用意して、端末機にセットします。
2. コンピュータ (Windows10/8はPC) をダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。



※CD-Rをセット後、上図を表示した場合は『フォルダを開いてファイルを表示する』を選択OK クリックでCD-Rの内容を表示します。



3. CD-Rの内容を表示しますので『InstTam.exe』を右クリックし、『管理者として実行』をクリックします。



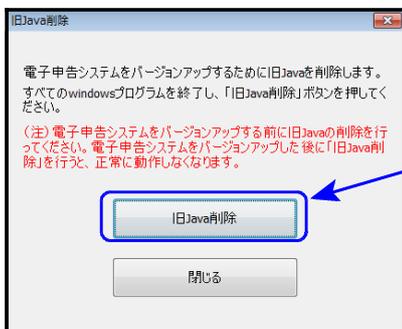
4. 10/8/7は「許可しますか?」と表示します。「はい(Y)」をクリックします。

Vistaは「許可」をクリックします。

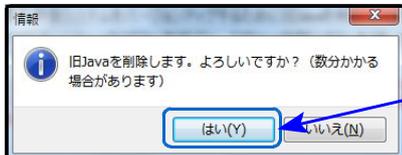


5. 左図の画面を表示します。旧Java削除の「実行」をクリックします。

※地方税電子申告を行っていない場合でも必ず実行して下さい。



6. 左図の画面を表示します。
「旧Javaを削除」をクリックします。

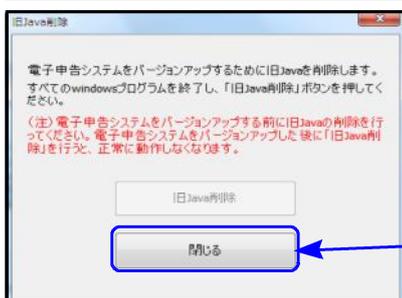


7. 「はい」をクリックします。

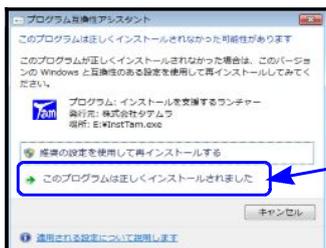


8. 「OK」をクリックします。

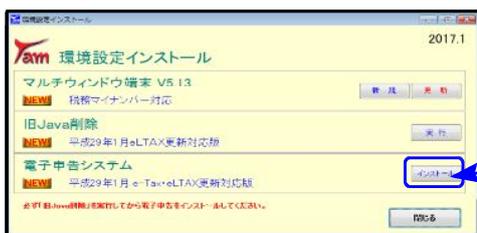
※Javaがない場合は以下を表示しますので「OK」をクリックします。



9. 「閉じる」をクリックします。



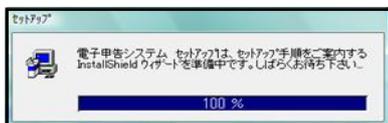
※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックします。



10. 左図の画面へ戻ります。

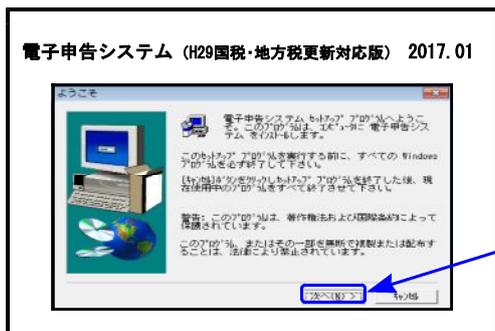
電子申告の環境設定をインストールします。
「インストール」をクリックします。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



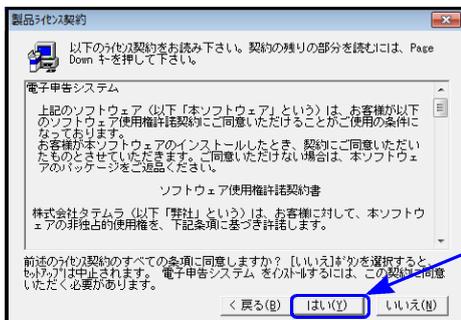
11. 左図の画面を表示します。

「100%」になるまでお待ち下さい。



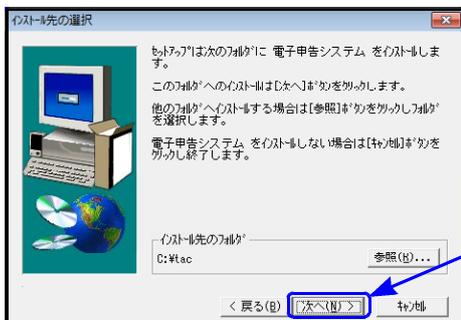
12. 左図の画面を表示します。

「次へ」をクリックします。



13. 左図の画面を表示します。

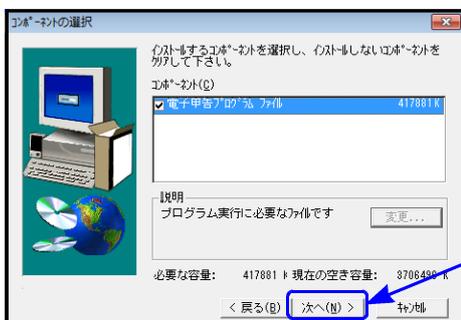
「はい」をクリックします。



14. 左図の画面を表示します。

「次へ」をクリックします。

しばらくお待ち下さい。



15. 左図の画面を表示します。

「次へ」をクリックします。

しばらくお待ち下さい。



16. 「セットアップ完了」と表示したら

「完了」をクリックします。



17. 左図の画面に戻ります。

更新作業は以上で終了です。

「閉じる」をクリックし、CD-Rを取り出します。
Windows再起動後、バージョンチェックを行って下さい。



※インストール終了後に左図の画面を表示した場合は
「このプログラムは正しくインストールされました」
をクリックします。

以上でインストール作業は終了です。

● 個人番号印刷に対応しました。

償却資産申告書の法人番号／個人番号印刷において、番号取得方法は異なります。それぞれの番号登録方法は以下のとおりです。

法人番号登録 GP 申告情報登録で登録します。

「※」は電子申告必須項目なので電子申告する場合は必ず入力して下さい。 転記 税理士登録 印刷

ユーザコード: 142 ユーザ名: 株式会社 東京商事

● 法人登録	年分※	平成 28 年
事業年度※	平成 28 年 10 月 1 日 ~ 平成 29 年 9 月 30 日	切上月数 12
課税期間※(消費税)	平成 28 年 10 月 1 日 ~ 平成 29 年 9 月 30 日	切捨月数 12
会計データ期首年	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
中間申告期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
決算の確定日	平成 28 年 11 月 日	提出年月日 平成 年 月 日
法人区分	<input checked="" type="radio"/> 普通法人 <input type="radio"/> 公益法人 <input type="radio"/> 協同組合等 <input type="checkbox"/> 非中小法人	
青色・白色区分	<input checked="" type="radio"/> 青色 <input type="radio"/> 白色	整理番号 12345678
法人番号(13桁)※	1234567890123	※法人用マイナンバーです
利用者識別番号※	2222222222222222	利用ID(地方税)※ vfr39585847
ふりがな	かぶしがいしやとくきょうしょうじ	敬称
フリガナ(半角)	カブシキガイシャ トウキョウショウジ	<input checked="" type="radio"/> 御中 <input type="radio"/> 様 <input type="radio"/> 殿
法人名	株式会社 東京商事	<input type="radio"/> 宛 <input type="radio"/> 先

法人の償却資産申告書印刷時、GP 申告情報登録から番号を取得して印刷されます。

個人番号登録 GP 申告情報登録でマイナンバー用にデータ搬出をして、マイナンバープログラムへ搬入後、個人番号を登録します。

[GP 申告情報登録 個人登録画面]

[マイナンバー用データ搬出]

「※」は電子申告必須項目なので電子申告する場合は必ず入力して下さい。

ユーザコード: 141 ユーザ名: 株式会社 東京商事

● 個人登録	年分※	平成 28 年
事業年度※	平成 28 年 1 月 1 日 ~ 平成 29 年 12 月 31 日	年分※ 平成 28 年
課税期間(消費税)※	平成 28 年 1 月 1 日 ~ 平成 29 年 12 月 31 日	当期月数 12
会計データ期首年	平成 28 年 1 月 1 日 ~ 平成 29 年 12 月 31 日	
中間申告期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
提出年月日	平成 28 年 3 月 10 日	税務番号※ 日野 税務署
申告区分	<input checked="" type="radio"/> 青色 <input type="radio"/> 白色	納税者番号 12345678
利用者識別番号※	1112234561111111	利用ID(地方税)※ pqh11270384
ふりがな	おたくら 太郎	敬称
フリガナ(半角)	おたくら 太郎	<input type="radio"/> 御中 <input checked="" type="radio"/> 様 <input type="radio"/> 殿
氏名	東京 太郎	<input type="radio"/> 宛 <input type="radio"/> 先
納税地	<input checked="" type="radio"/> 自宅 <input type="radio"/> 事業所 <input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 居所	確定申告への転記が変わります
郵便番号	181 - 0002	電話番号 (042) 123 - 4567
フリガナ(半角)	おたくら 太郎	
住所	東京都日野市日野本町〇〇〇〇	
自宅		
郵便番号	192 - 0001	電話番号 (042) 612 - 3456
フリガナ(半角)	おたくら 太郎	
住所	東京都八王子市戸吹町〇〇〇〇	自宅以外にチェックを付けた場合は電子申告の基本情報へは事業所の住所が転記されます。
職業	自営業	性別
業種名	小売業	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
フリガナ(半角)	おたくら 太郎	生年月日※
屋号・屋号	太郎商店	<input type="radio"/> 明治 <input type="radio"/> 大正
加入団体名		<input type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成
世帯主名	東京 太郎	続柄 本人
経理担当者	経理 花子	24 年 1 月 2 日

マイナンバー用データ搬出

【搬出前にデータ内容を確認してください】

・本人情報は[1100]のGP 申告情報登録画面の個人氏名・自宅住所・生年月日
・家庭情報は[330]所得税確定申告書の家族情報内扶養者・専従者の氏名・住所・生年月日を基に作成します。(平成28年度以降データ可)

ユーザー: 141: [東京 太郎] 年度: 平成28年

設定する暗号キーを入力して下さい

設定する暗号キーの確認用入力 (暗号キーと同じものを入力)

暗号キーに設定可能な文字
英大文字 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
英小文字 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
数字 0123456789
特殊記号 ~!@#\$%^&*()_+{}|'"/>

搬出後、マイナンバープログラムを起動して[税務データ搬入]し、個人番号を登録します。

タテマ マイナンバー

区分: 3 1:年課 2:法定 3:税務 4:管理

コード: 142 東京 太郎

コード 区分 ユーザ名 状態 宛先名 グループ名

登録情報

No. 1

名称・氏名等: 東京 太郎

住所: 東京都日野市日野本町〇〇〇〇

生年月日: 昭和 24 年 01 月 02 日

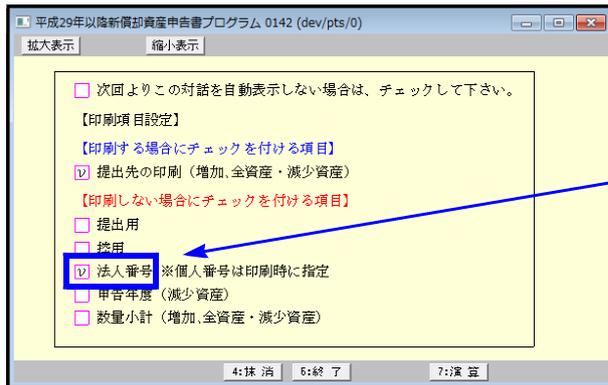
個人番号: 111111111111

平成29年以降、個人の償却資産申告書印刷時マイナンバーデータで氏名・生年月日・住所が一致したデータの個人番号を取得して印刷されます。

※税務データのマイナンバープログラム搬出・搬入方法については、P. 12~16をご覧ください※

【法人番号／個人番号の印刷指定】

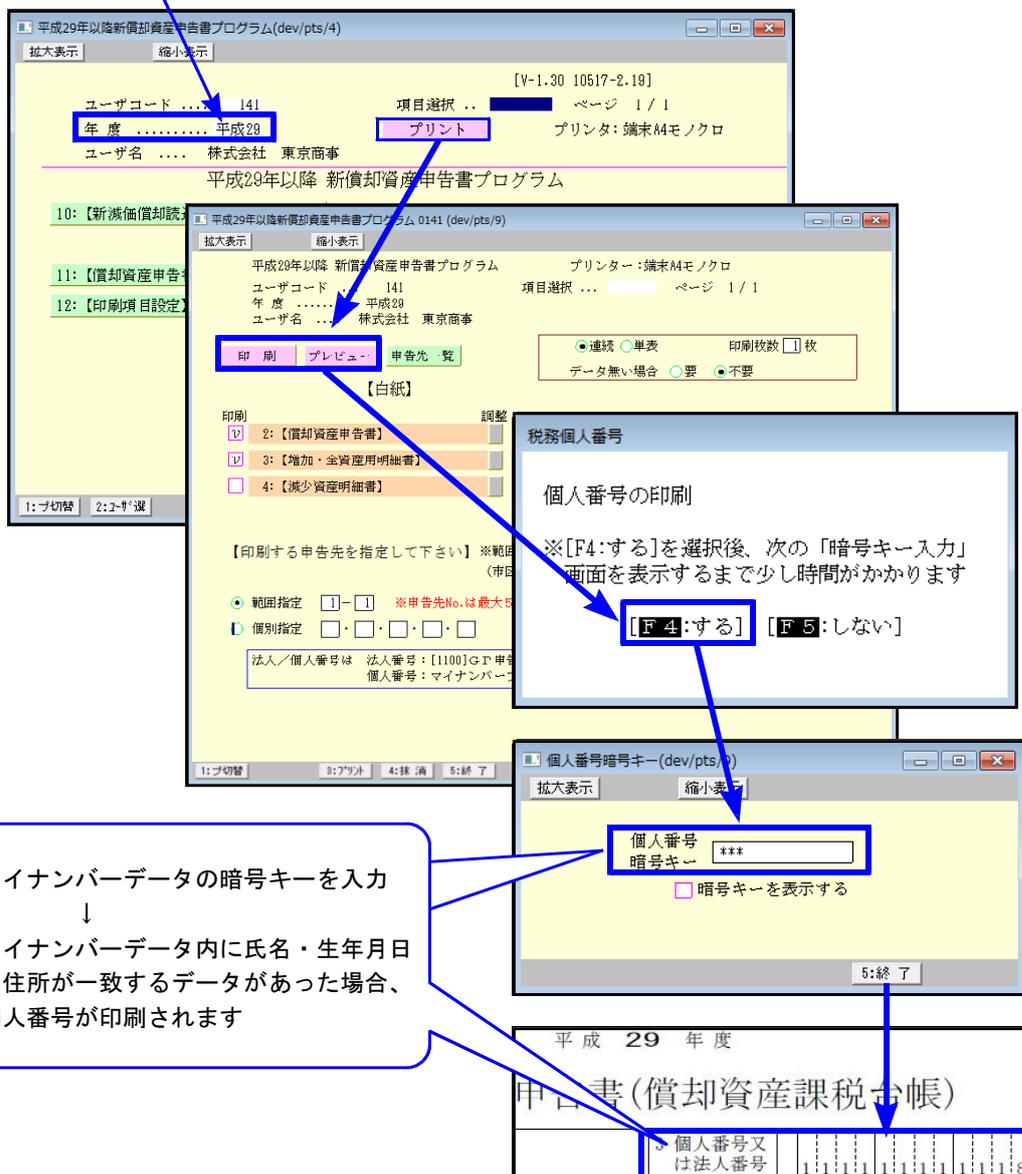
法人番号印刷 G P 申告情報登録に登録した法人番号が印刷されます。



登録してある法人番号を印刷しない場合は、印刷項目設定のチェックボックスにチェックを付けて下さい。

個人番号印刷 平成29年以降データにおいて、マイナンバーデータで氏名・生年月日・住所が一致したデータの個人番号を取得して印刷されます。

『データ年が29年以降』の個人番号印刷の流れ



マイナンバーデータの暗号キーを入力
↓
マイナンバーデータ内に氏名・生年月日・住所が一致するデータがあった場合、個人番号が印刷されます

税務データをマイナンバープログラムで取り込んで個人番号を登録します。

以下の環境になっていることをご確認の上、作業を行って下さい。

[1100]GP申告情報登録 Ver3.01
マイナンバープログラム Ver3.10

System-V 税務個人用各申告書データ搬入方法

税務個人用プログラム各申告書の本人及び、確定申告扶養家族情報を搬出し、マイナンバー用データとして取り込み後、各人のマイナンバー入力を行います。

● 事前準備

平成28年度以降、各申告書プログラムにおいてマイナンバー欄の番号は、

タテムラマイナンバーに登録されている氏名・生年月日・住所が完全一致する場合のみ印刷します。

以下の内容をご確認の上、搬入前に各データをあらかじめ整えていただきますようお願い致します。

◎税務プログラム [1100] GP 申告情報登録

本人……………個人登録の氏名、生年月日、自宅住所
 扶養者(確定申告)…個人登録内の [確定：家族情報]
 扶養親族・専従者の氏名、生年月日、住所 } を搬入します。
 扶養親族・専従者の氏名及び住所は略さずに正しく入力して下さい。

[個人登録：本人の登録]

[確定：家族情報] : 扶養親族・専従者の登録

行	扶養親族の氏名	性別	生年月日	登録区分	所得	区分	住所
1	東京 一子	男	平成 12・11・18	*専従	特例	区	日野市日野新町 〇-〇-〇 ヒルズ日野7108
2	東京 太郎	男	平成 18・12・16	*専従	特例	区	日野市日野新町 〇-〇-〇 ヒルズ日野7108
3				*専従	特例	区	
4				*専従	特例	区	
5				*専従	特例	区	
6				*専従	特例	区	
7				*専従	特例	区	
8				*専従	特例	区	

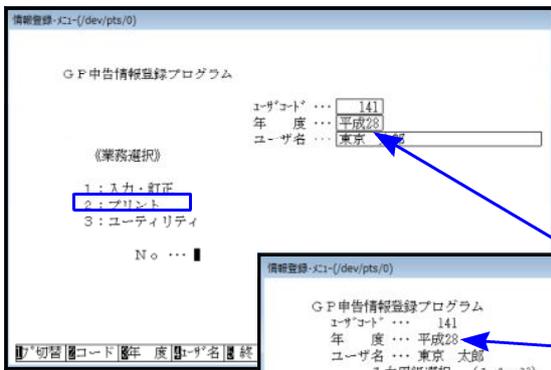
● データ搬入操作手順

事前準備で平成28年以降の[1100]GP申告情報登録個人登録・家族情報データを整えたら、搬出・搬入作業を行います。

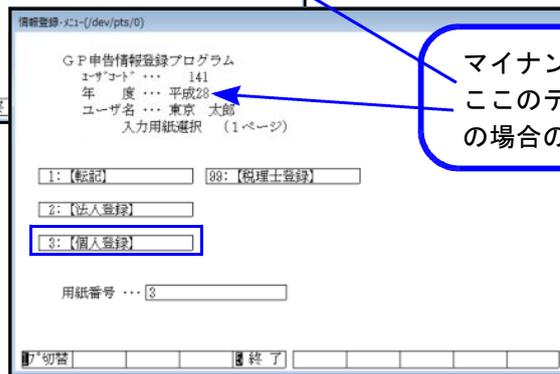
【税務データの搬入手順】

- ① [1100] GP 申告情報登録の個人登録画面にある [マイナンバー用データ搬出] ボタンを押して、データの搬出作業を行います。
- ↓
- ② 搬出したデータを、マイナンバープログラムの [税務データ搬入] ボタンを押して、データの搬入作業を行います。

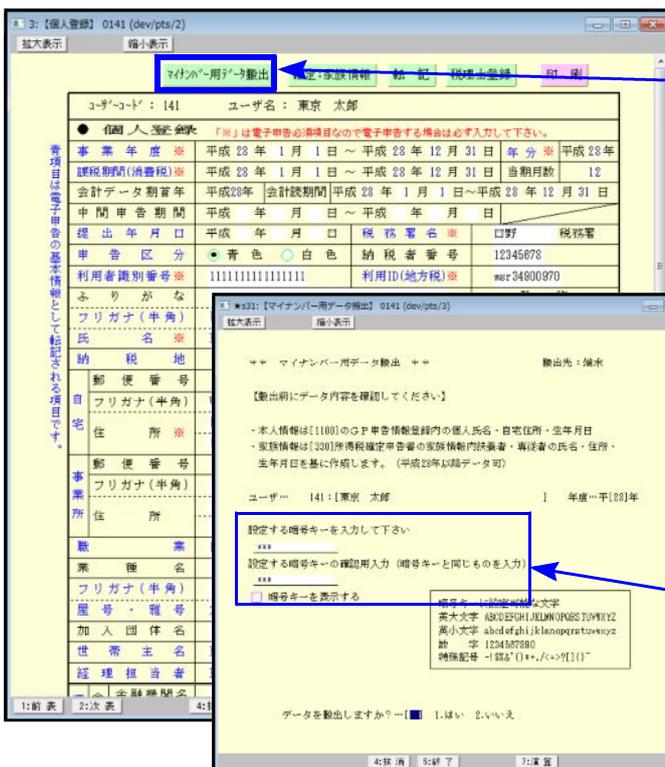
① 税務データ搬出作業



1. **[F9]** [1100]GP申告情報登録の
1:入力・訂正を選択
↓
3:個人登録を開きます



マイナンバーデータ搬出はこのデータ年が平成28年以降の場合のみ作業ができます。



2. **マイナンバー用データ搬出** ボタンをクリックします。
3. 左図の画面を表示します。

タテムラマイナンバープログラムでは、入力したマイナンバーを暗号化して保存します。

データ暗号化のための『暗号キー』を設定します。(半角英数字)

- 暗号キー：任意の半角英数字
- 暗号キー(確認)：暗号キーと同じ

を入力したら、データ搬出しますか？の欄で **1** **Enter** と押します。

マイナンバー用データ搬出

搬出済のデータがすでに存在します
上書きしますか？

[F 4 :はい] [F 5 :いいえ]

※搬出データが既に存在する場合は、
左図の対話を表示します。

上書きする場合： はい(Y)

搬出を中止する場合： いいえ(N)

マイナンバー用搬出

登録情報

内：申告者 1件
内：配偶者 0件
内：扶養者 3件

[F 5 をキーイン]

4. 設定した暗号キーが登録されデータ搬出が完了すると、
搬出結果を表示します。

F5 キーを押します。

税務データ搬出は完了です。次に搬入作業を行います。

②税務データ搬入作業

1. 『タテムラマイナンバー管理一覧』
の右上にある 税務データ搬入 ボタン
から、搬入プログラムを起動します。

コード	年度	ユーザ名
1	2016	田中 正士
141	2016	東京 太郎

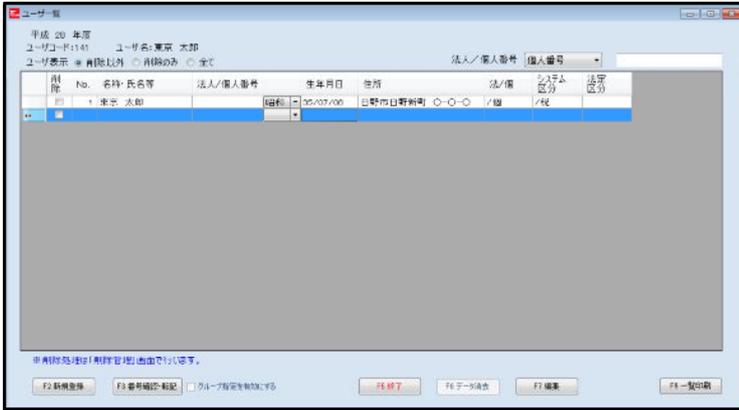
2. 搬出した税務データリストを表示します。

搬入するものをクリックして
F7確定 キーを押します。

3. 管理用、又は入力用画面を表示します。

- ・『ユーザコード』
- ・ 搬入時に設定した『暗号キー』
- ・『税務』を選択

指定が終わったら F7編集 をクリック
します。



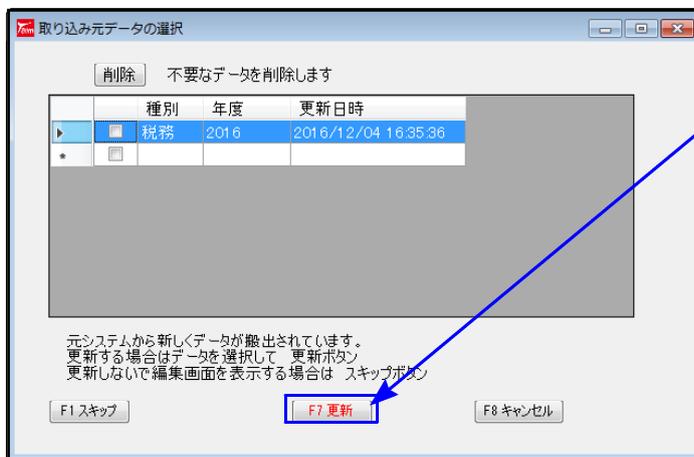
4. 搬出した税務データを取り込んでマイナンバーデータが作成されると、左図のように、ユーザー一覧を表示します。

ユーザー一覧を表示したら
搬入作業は終了です。

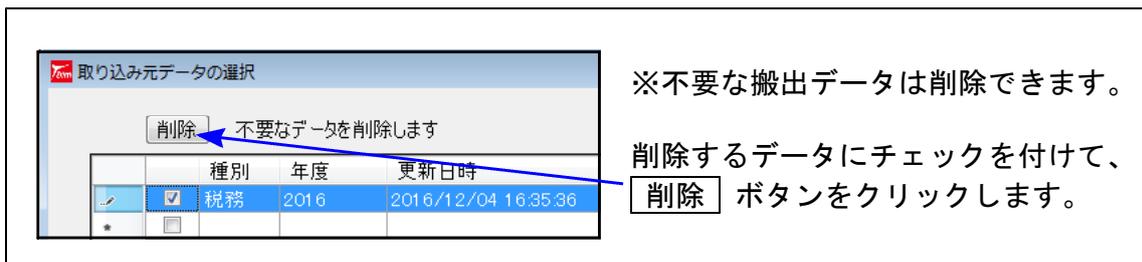
● 既マイナンバーデータへ税務の登録を追加できます

税務の確定申告で扶養者を追加した場合等、再搬入することでマイナンバーデータへ追加登録ができます。

1. P. 13「1」～P. 14「税務データ搬入作業の3」を行います。
※暗号キーは、既データと同一の英数字を指定して下さい。
暗号キーが一致しない場合、再搬入はできません。
2. P. 14「税務データ搬入作業の3」で **F7編集** をクリックしたあと、既にマイナンバーデータがある場合は下図の画面を表示します。



- ・再搬入してデータを更新：**F7更新**
- ・再搬入せず、編集作業へ：**F1スキップ**
- ・何もせず前の画面へ戻る：**F8キャンセル**



※不要な搬出データは削除できます。
削除するデータにチェックを付けて、**削除** ボタンをクリックします。

3. **F7更新** 後、既にあるマイナンバーデータと、再搬入する同一コードのデータに、『氏名・生年月日・住所』で差異がある場合は下図の確認画面を表示しますので、更新方法を選択して下さい。

ユーザー選択

ユーザー情報が変更されています

マイナンバーデータ		法定区分
No.	1	
氏名	東京 太郎	
生年月日	昭和35/07/08	
住所	日野市日野新町 〇-〇-〇	
	ヒルズ日野7109	

↓

搬入データ	
No.	1
氏名	東京 太郎
生年月日	昭和35/07/08
住所	東京都日野市日野新町 〇-〇-〇
	ヒルズ日野7109

搬入データの登録内容に書き換えます。マイナンバーは残ります。

以下の画面を表示します。

現在のマイナンバーデータがそのまま残ります。

確認

登録されているデータに削除フラグを付け、新たに登録します。よろしいですか?

はい(Y) をクリックすると、現在のマイナンバーデータを削除して、搬入データを新たに取り込みます。マイナンバーは削除となりますので、再入力して下さい。

ユーザー一覧

平成 28 年度
ユーザーコード: 141 ユーザー名: 東京 太郎

ユーザー表示: 削除以外 削除のみ 全て

削除	No.	名称・氏名等	法人/個人番号	生年月日	住所	法/個	システム区分	法定区分
<input type="checkbox"/>	1	東京 太郎	個人番号	昭和 35/07/00	東京都日野市日野新町 〇-〇-〇	/個	/税	

※ 削除処理は「削除管理」画面で行います。

グループ指定を有効にする

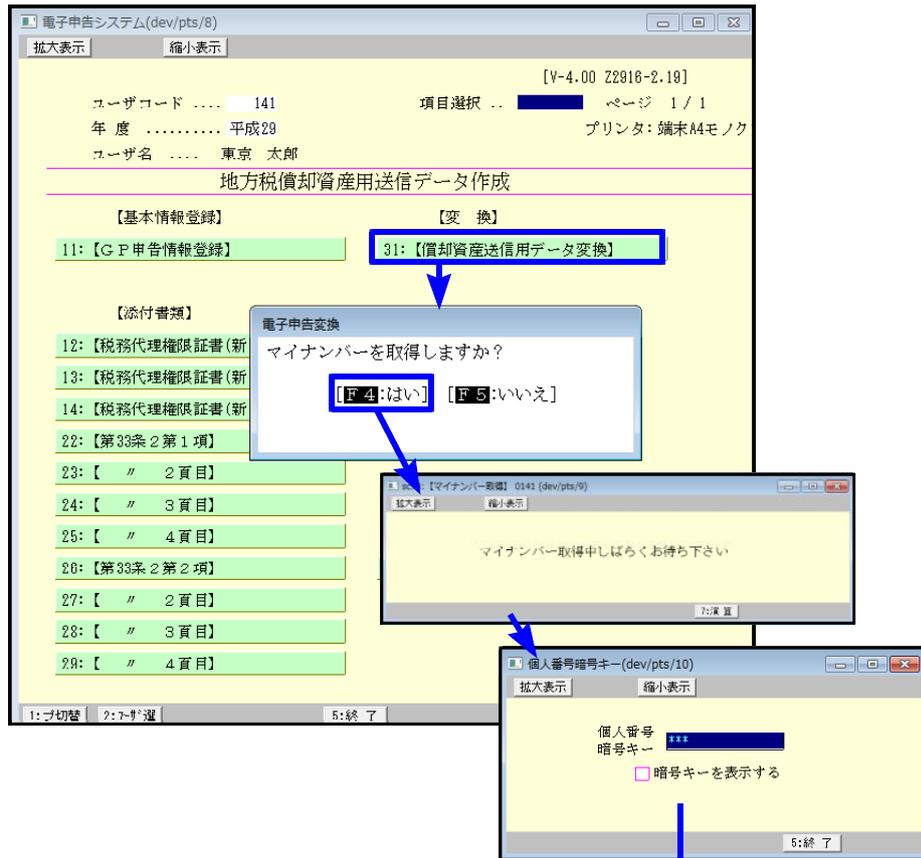
地方税

償却資産申告書電子送信データ変換において、マイナンバープログラムに登録している個人番号を利用できるよう機能追加しました。

【法人番号／個人番号の変換・送信について】

- 法人：GP申告情報登録の「法人番号」を変換・送信します。
- 個人：データ年が『平成29年』以降、マイナンバーデータに登録している「個人番号」を変換・送信します。

【個人の償却資産データ変換・送の流れ】



変換指定画面になりますので、変換作業を行って下さい。マイナンバーデータに氏名・生年月日・住所が一致するデータがあった場合、個人番号を変換・送信します。

国 税

平成29年1月4日のe-Taxソフトの更新において、特別償却の付表も送信対応となりましたので、[110]新法人税申告書オプションプログラム内の『特別償却の付表』もデータ変換して電子申告できるよう機能追加しました。

区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名	区分	表番号及び別表名
	【特別控除】		【特別償却の付表】		【外国税関係】
1	[9831] 別表6-3付表1	1	[9801] 特別償却の付表1		
1	[9886] 別表6-6	1	[9802] 特別償却の付表2	2	[9882] 別表6-2
1	[9887] 別表6-7	1	[9807] 特別償却の付表7	1	[9852] 別表8-5-2 (28.4.1前開始)
1	[9888] 別表6-8	1	[9817] 特別償却の付表1.7	1	[9822] 別表6-2-2
1	[9810] 別表6-10			1	[9863] 別表6-3
	[9818] 別表6-18			1	[9884] 別表6-4